まさきの ecology 生活

冬の暖房器具
省エネのポイント

冬のエネルギー消費量は、夏の2倍です。
暖房器具を上手に活用して、省エネしましょう。

普段皆さんが使っている暖房器具の省エネのポイントは、次の通りです。

▼エアコンの省エネ
・室温は20度を目安にする。
・必要なときだけつける。
・扇風機を使って空気を循環させる。
・2週間に1度はフィルターの掃除をする。
※室温の20度設定による省エネは、ガスファンヒーターや石油ファンヒーターにも活用できます。

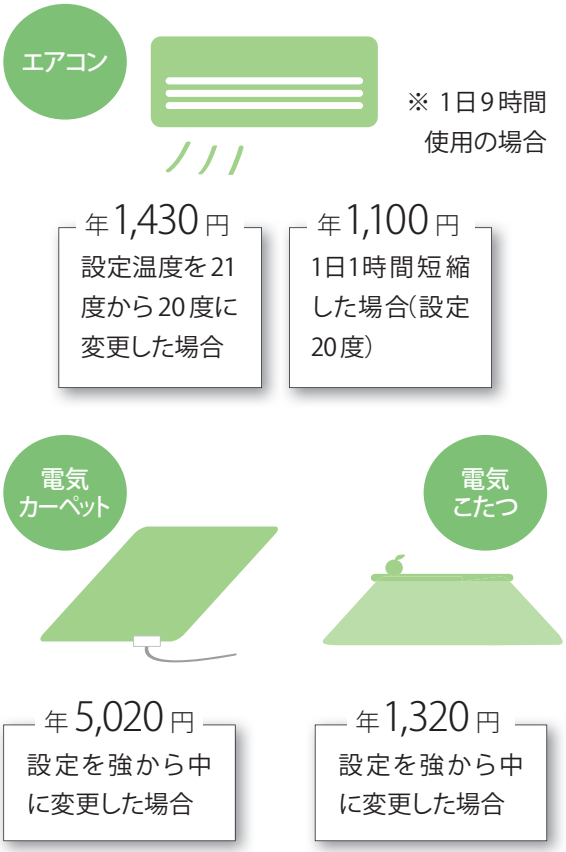
▼電気カーペットの省エネ
・設定温度を低めにする。
・広さにあった大きさのものを用意する。

▼電気こたつ
・設定温度を低めにする。
・上掛け布団と敷布団を併せて使う。

これらのポイントに気を付けることで、省エネとなるだけでなく、家計も安く抑えることができます（左図）。

家族みんなで同じ場所で過ごすことも、手軽に行える省エネの一つです。この冬、家族団らんをしながら省エネをして、地球にも家計にも優しく過ごしませんか。

問 町民課生活環境係 ☎985―4117



参考　資源エネルギー庁「家庭の省エネ徹底ガイド　春夏秋冬」

普段の生活を振り返ってみよう
ペットボトルの分別方法

松前町から排出されるペットボトルの品質調査が8月26日に行われました。結果は、最高のAランクでしたが、テープや塗料が付着したもの、異物が入ったものなど分別基準に適合しないものが混入していました。

この機会に、分別の仕方を見直してみましょう。

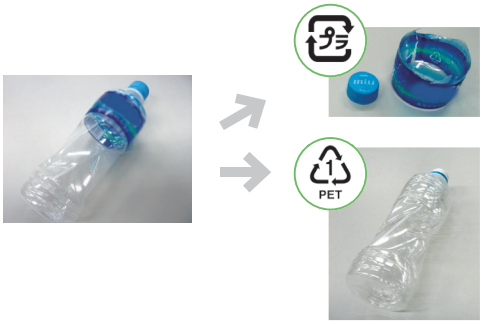
▶ペットボトルのごみって？

下の絵のようなペットボトルマークがあるものです。水、お茶、ジュースなどのペットボトルのほか、しょう油や酒類のペットボトルが当てはまります。

汚れが付着したもの、中の異物が取れないものは、埋立ごみで出してください。

▶ペットボトルの分類方法

松前校区は第1・3金曜日、北伊予・岡田校区は第1・3水曜日が排出日です。次のように出してください。



キャップとラベルはプラスチック類の日に排出

本体は中をすすいで水気をよく切り、容積が小さくなるように横につぶして、ペットボトルの日に排出

▶資源ごみの分別徹底を

資源ごみは正しく分別することで再資源化できます。平成29年度の可燃ごみが大幅に増加しています。資源化できるごみはないかよく見直し、正しく分別するようにしましょう。

問 町民課生活環境係　☎985-4117